

第4回 丸延し名人大会開催要項

1 目的

日本食がユネスコの文化遺産に指定されました。その中に「そばの食文化」も含まれています。

世界遺産登録の項目に、「継承に努力しないと滅びゆくもの」という意味合いが含まれています。そば打ちに関しては、各地に残る伝統的な技法のひとつに「丸延し」があり、基本形は「丸延し」と言うそば処が全国各地に残っていますし、現在も伝統を守っている地域があります。

継続して実施することにより、多くの方から親しまれる大会に育ててまいりますのでぜひ参加してください。

2 主催 やまがた素人そば打ち名人大会実行委員会

3 主管 ふるさと寒河江そば工房(全麵協会員)

4 後援 一般社団法人全麵協・山形県・河北町・西川町・朝日町・大江町等

5 期日 平成30年10月6日(土)

6 会場 JAさがえ西村山本所 特設会場
〒991-0061 寒河江市中央工業団地 75 電話 0237-86-8181

7 出場資格 そば打ちを職業としていない素人のそば打ち愛好者(年齢、男女不問)

8 参加定員 24名

申し込みが定員を超えた場合は、申し込み順とします。
出場の可否は8月30日までに申込者全員に通知します。

9 日程等

- ・受付 午前8時30分～
- ・開会式 午前9時～
- ・審査 午前11時30分～(シニア大会終了後)
- ・表彰 全競技終了後 午後3時頃(予定)

10 競技内容

(1) 材料

地粉「でわかおり」800g、つなぎ粉200g、水だけを用いる(二八)
練習用そば粉の斡旋については、出場決定通知でお知らせします。

(2) 制限時間 45分

(3) 審査規則

イ、全麵協段位認定審査基準を参考にし、たたみの直前に真円の測定を行います。

ロ、切りくずは、3cm以内とし、3cm以上を屑として処理した場合は減点の対象とします。切りくずを計量します。(3cm以上は屑ではない)

ハ、丸延しであれば方法は(各地の打ち方)は問わない。

(4) 道具について

延し台、生舟、手洗いは主催者が用意します。練り鉢台などの持ち込みは可とします。(希望者には木鉢、切り板等の貸与もしますが詳細は参加者に通知します)

持ち込み例：木鉢（木鉢台も可）、ふるい

- (5) 試技台は 概ね高さ75cm 幅1.2m 奥行き1.1m
踏み台の持ち込み使用は自由です

1.1 参加料 7,000円。

1.2 表彰 丸延し名人 1名、準名人 2名
その他特別賞多数 参加賞全員。

1.3 交流会 大会終了後交流会を開催します。

大会の熱戦を多くの仲間と語り、硬い絆を結んでください。

(翌8日に開催される予定の三段位認定会出場者と合流します。)

場所 ホテルシンフォニー・アネックス

会費 5,500円 出場決定した交流会参加申し込み者に詳細をお知らせします。

1.4 申し込みと締め切り

- (1) 別紙申込書に必要事項を記入の上、8月20日までに郵送にて大会事務局に申し込んでください。
- (2) 参加料・交流会費・粉代などは、参加決定書に同封された振込用紙で期日までに納入してください。

1.5 申し込み・問い合わせ先

〒990-0523

山形県寒河江市大字八鍬字川原919-6

さくらんぼ会館内「そば打ち大会事務局」宛

担当 中野・佐々木 電話 0237-86-1811 FAX 0237-86-9922

問い合わせ先 松田伸一 携帯電話 070-5475-2433

第4回 丸延し名人大会申込書

ふりがな					生 年 月 日	
氏名					昭和・平成 年 月 日	
所属団体		性別	男 女	年齢	才	
住 所	〒					
自宅電話			携帯電話			
FAX			E-mail			
そば打ち のプロフ ィール及 び現在の 主な活動 等	-----					

大会出場 の意気込 み等	-----					

大会での打ち方	例 会津打ち等					
交流会参加	希望する		希望しない			

上記のとおり出を場申し込みをします。

平成30年 月 日

署名 _____ 自筆